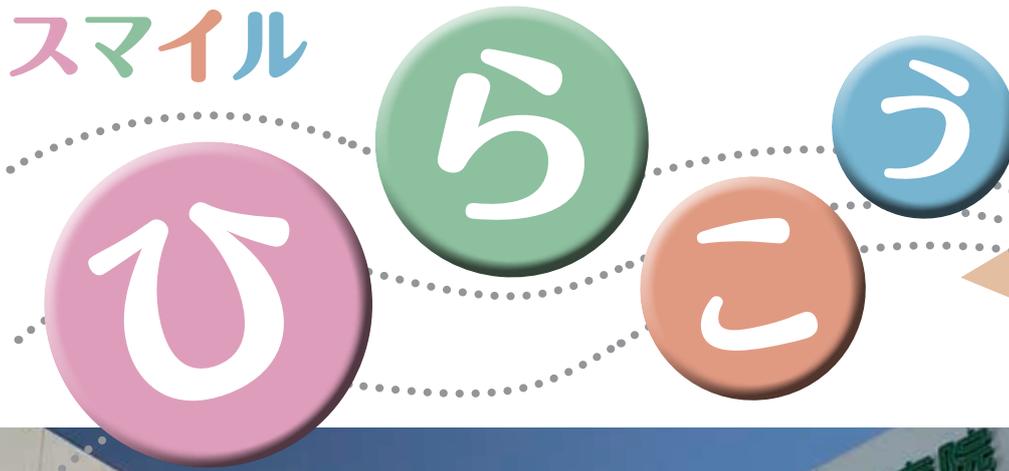


スマイル



2022

冬



## 新年のご挨拶

放射線技師から⑩／3階東病棟について／認定看護師通信 vol.51





# 新年のご挨拶を申し上げます



枚方公済病院 院長  
野原 隆司

新年あけましておめでとうございます。  
昨年一年に年頭のご挨拶でコロナに明け暮れた一年と申し上げましたが、令和3年もやはりコロナ対応に追われた一年でした。医療の根本が問われ、地域に貢献することの意義を確認出来た一年でもあり、我々が継続して前向きに担う持続的な医療の意味を考えていかねばなりません。

さて、私もすでにこの病院に奉職して9年になります。次の世代に引き継ぎ新たな展開を模索する時期になっています。前院長からバトンを受け継ぎ、幸い経営状況は安定し、当院医療者のやる気、満足度も向

上して参りました。これまでの救急を中心とした当院の特徴に加え、若返りと外科の強化というミッションは実現しつつあります。

枚方公済病院2代目（開院からは8代目）院長の役割は何とか果たせたと思っています。今後は当院の目指す包括的、かつ多職種がハーモニーを持った救急医療、地域医療をさらに前進させねばなりません。強く、優しく、頼れる病院を標榜した当院の行く末を盤石のものにするために益々この病院へのご支援、ご理解をよろしくお願い致します。





地域連携患者さん支援センター長

## 北口 勝司

新年あけましておめでとうございます。  
昨年も COVID19 に振り回される一年でした。大阪は特に4月、5月の第4波でかなり厳しい経験をしました。入院される患者さんは皆さん酸素を大量に必要とする患者さんばかりでした。施設や自宅で亡くなった患者さんも多数おられると思います。現在（2021年12月4日）は日本ではかなり感染状況は落ち着いていますが、オミクロン株の出現に世界が警戒している状況です。ただ、おそらくは第4波、第5波のようにコロナに振り回される状態（under コロナ）から、コロナと共存する状態（with コロナ）に移行していくと思われます。決してコロナの前の状態（before コロナ）に戻ることもないと思います。

COVID19 で亡くなった患者さん、重症化した患者さんは高齢者と高度肥満、糖尿病といった生活習慣病をお持ちの方が多かったです。国民の方々も生活習慣病は怖いものだと認識されたと思います。私たち病院の医師は例えば中年の心房細動の患者さんを見つければすぐに Ablation を考えてしまいます。しかし、心房細動の患者さんは、高血圧症、メタボリック症候群、睡眠時無呼吸症候群、過度のストレス、運動不足（または運動過多）といった介入すべき点をたくさんお持ちのことが多いです。今年は、このようなことに今まで以上に注意を払い生活習慣に起因する不健康な状態にできるだけ介入してかかりつけの先生方につないでいきたいと思います。今年も連携よろしくをお願いします。

国民の命にかかわる疾患は、悪性腫瘍、心血管疾患、感染症です。急性期の入院を必要とする状態には今まで通り迅速に対応していきます。そして、その患者さんの年齢や生活背景に応じた治療を行い、介入すべき生活習慣には介入し、かかりつけ医の先生方に帰っていただくという循環を昨年まで以上に作っていきたくと思います。本年もよろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜りましたことを心よりお礼申し上げます。

昨年もコロナに振り回された1年でした。コロナ患者専用病棟では4月の第4波では高齢の患者さんが多く、重症者や死亡者も増加し、先が見えない不安や感染予防の観点からベッドサイドにいる時間を制限していたため、看護師たちは無力感やジレンマを感じながら看護に当たってきました。8月の第5波では患者さんの年齢層は若くなりましたが、急変時には必ず救命をしなければならないという緊張感が高まりました。感染予防のため制限された業務の中で少しでも患者さんに寄り添いたいとの思いから、食事の配膳には折鶴を添え、毎日、メッセージカードを配るなどささやかですが工夫を凝らしてきました。

また、第4波時には近隣の介護施設などに当院の感染マニュアルを配布し説明させていただき、クラスターが発生した施設へは感染拡大防護対策のため看護師の派遣を行いました。

感染収束の期待が高まる中、変異株の出現により予断を許さない状況にあります。地域に根ざした急性期病院として、「選ばれる看護部」となれるよう努力して参りますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



副院長（看護部長）

## 畑 幸枝



# 乳がんの現状と検診の重要性

- 日本人女性のかかるがんの中で一番多いのは乳がん
- 30～64歳の女性において、死亡率が一番高いのも乳がん
- 日本人女性が生涯で乳がんにかかる確率は10.6%（約9人に1人）
- 乳がんは早期発見・早期治療で90%以上が完治



## 9人に1人が乳がんになる時代

日本では「一生のうち2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで死亡する」と言われています。

日本人女性の乳がん罹患数はがんの中で最も多く2018年で93,858人と年々増加し、今や**9人に1人が乳がん**になる時代です。また、乳がんでの死亡者数も2019年で14,839人と依然増加傾向です。

30代後半から急増し、60代後半にピークを迎える、子育て世代・働き盛りの比較的若い世代も罹るがんです。

乳がんは**自分で触れることのできる**がんであり、早期発見・早期治療で完治の確率が高まるため、自己検診や乳がん検診を受けることが大切です。

## 乳がん検診の視触診が廃止されました

厚生労働省の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改正され、乳がん検診の検査方法として視触診が推奨されなくなりました。それを受けて、枚方市においても令和3年4月1日から乳がん検診での視触診を廃止し、マンモグラフィ検査のみになりました。推奨されなくなった理由は、視触診のみでみつかる早期乳がんは検診者20～50万人に1人（0.002～0.005%）の割合と極めて低いことが挙げられます。

視触診廃止によって視触診に抵抗のあった方の検診機会が増えることにより受診率が上がり、早期がん発見率の向上、ひいては死亡率の低下が期待されます。

## 乳がん検診は2年に一度で大丈夫？

行政機関より40歳以上の女性に対し、2年に一度乳がん検診を受けるよう推奨されています。乳がんは、他のがんに比べ発育が遅く、1個のがん細胞が分裂を繰り返し1cmまで成長するのに約10年かかると言われており、1cmのがんが2cmになるには1年半から2年です。乳がんの早期がんは2cm以内です。しこりとして触れることのできない小さながんの多くはマンモグラフィや超音波検査で発見できます。毎月の自己検診と乳がん検診を2年に一度受けて頂き、早期発見したいところです。

●乳がんの年齢別罹患率（2018年）



出展：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

## 3階東病棟についてご案内します

当病棟は消化器内科と整形外科の混合病棟です。消化器内科では消化器系のがん、内視鏡検査や治療、胆嚢炎、肝硬変等、整形外科では大腿骨頸部骨折や転子部骨折、変形性膝関節症、上腕骨骨折等が主な疾患であり、私たち看護師はそれぞれの患者さんに合わせた看護の提供を心がけています。

一つ目の主な取り組みは、当病棟の入院患者さんは高齢者が多く、特に整形外科の患者さんは認知症有病率が高

く、術後の管理が困難な時もあります。そのような中でも、基本的な人権や個人の尊厳を守るため「身体拘束はしない」ことを病棟の共通認識とし、その人らしく、なるべく入院前の生活に近づくように援助しています。

二つ目の取り組みとして、現在はコロナ禍の影響で、入院中の面会制限が継続されているため、患者さんは以前のように多くの時間をご家族と過ごすことが出来ずにいます。終末期の患者



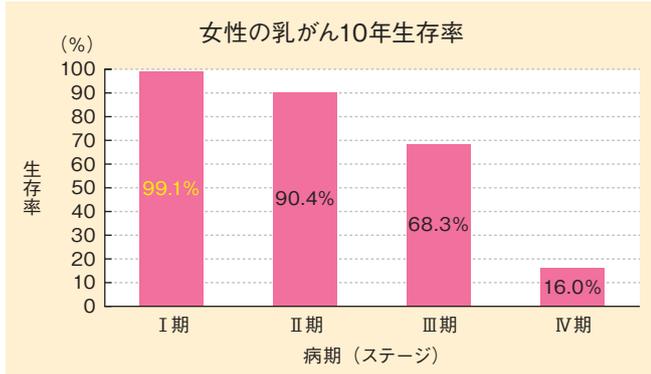
さんも面会制限があるため、十分な時間をご家族と過ごせずに亡くられる方もいます。

そこで、コロナ禍である現在の医療現場において、当病棟では看護師とし

しかし、乳がんの中にはがんの増殖スピードが速いものもあるので、症状があればすぐに専門の医療機関での受診が必要です。

### 乳がんの病期（ステージ）分類

- 早期がん**
- 期：非浸潤がん
  - I期：しこりの大きさが2cm以下で、リンパ節への転移がない
  - II期：しこりの大きさが2cmを超えるが5cm以下、もしくはリンパ節への転移が疑われるもの
  - III期：しこりの大きさが5cmを超えるもの（IIIa期）しこりが皮膚などに及んでいるもの（IIIb期）
  - IV期：しこりの大きさを問わず、他の臓器に転移がみとめられるもの



出展：国立がん研究センター がん対策情報センター 2021.4.28 発表

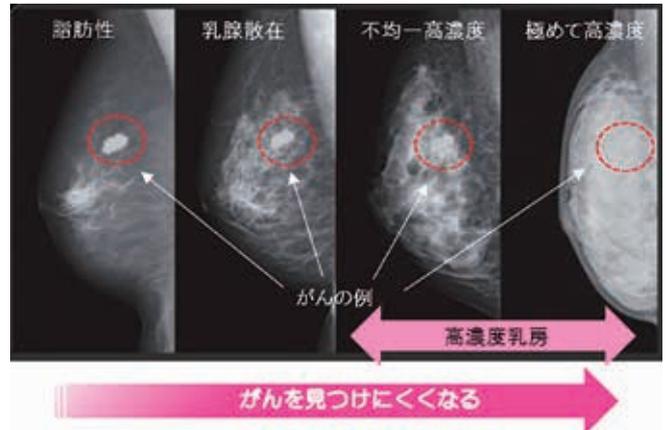
## 検診結果で高濃度乳房 (dense breast) と言われたら？

乳房は主に乳腺組織および脂肪、そしてそれらを支える結合組織からなっています。

マンモグラフィでは脂肪が多いほど黒く写り、乳腺が多いほど白く写ります。乳腺の密度が濃い順に、極めて高濃度・不均一高濃度・乳腺散在・脂肪性の4つに分類され、高濃度乳房 (dense breast) とは、極めて高濃度・不均一高濃度の乳房のことを指します。

乳がんの発見にマンモグラフィ検査は有効ですが、全ての乳がんが発見できるわけではなく、がんの種類によって、向き不向きがあります。

一例として、高濃度乳房 (dense breast) 自体が病気ではありませんが、下図のように白く写るがんなどの病変検出率は低く、マンモグラフィ検査には不向きです。エコー検査との併用をお勧めします。検診で「異常なし」であっても、高濃度乳房に病変が隠れているケースもありますので、まずはご自身がどのタイプの乳腺なのかを把握しておくことが大切です。



## 最後に・・・

日本人女性が一番罹るがんは乳がんで、死亡率も高いですが、早期発見・治療により完治も望めます。

ご自身の乳腺のタイプを把握するためにも、多くの方々から乳がん検診を受けることをお勧めします。

診療放射線技師 **西浦 真理**



て何ができるかを考え患者支援を積極的に行っています。ご家族のご希望があれば自宅退院を目指し、訪問看護の導入や在宅医療についての情報提供を行い、人生の最後を多くのご家族に囲

まれ過ごすことも選択肢の一つとして提案しています。このように退院支援の際には患者さんやご家族に、いくつかの選択肢を提示し、ご自身で納得され、後悔のない最後を迎えて頂きたいと考えています。入退院支援室と密に連携し、多職種でカンファレンスを重ねることで最善と思われる退院支援を行い、患者さんやご家族の不安軽減に努めています。

2025年が目前に迫り社会保障制度

改革が進む中、すでに2040年に向けた社会保障制度改革をも視野に入れ、在宅医療の推進やチーム医療の推進等が重要視されています。当病棟でも今後の動向に目を向け、先を見据えた看護の提供ができるようにスタッフ一同力を合わせ、患者さんに寄り添った看護の提供を行っていきたく思います。

3階東病棟看護師長 **浅田 由美**



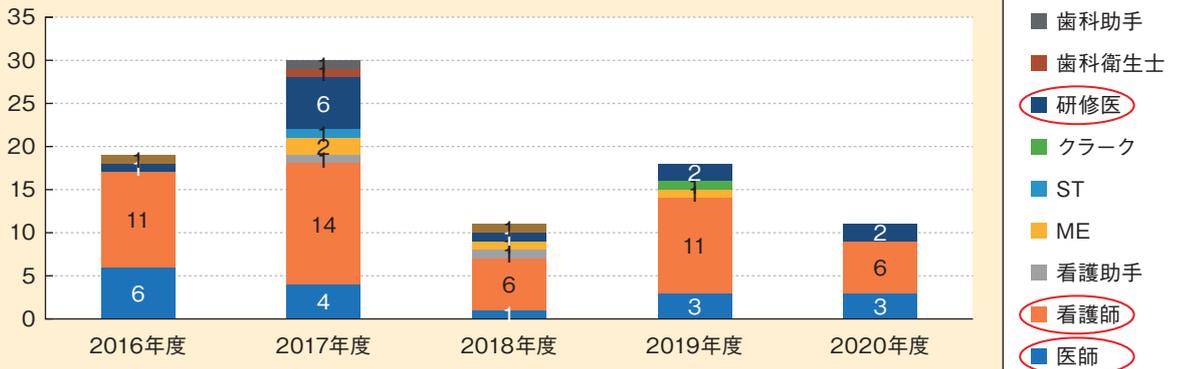
## 活動報告

針刺し事故で最も恐ろしいことが「血液を媒介した感染」です。

感染する恐れのある疾患は、おもに B 型肝炎、C 型肝炎、HIV などです。

当院の 2021 年度 (2021.4.1 ~ 2021.10.31) では、医師 5 名、看護師 3 名の針刺し事故報告がありました。なかにはリキャップなど、マニュアルを遵守することで防げた報告もありました。

職種別報告件数



	時期	職種	状況
針刺し	2021年 4 月	医師	胸骨圧迫中の動脈採血時
	2021年 5 月	医師	シース挿入時
	2021年 6 月	看護師	インスリン針のリキャップ時
	2021年 7 月	医師	動脈血採血直後の針付検体を運搬中
	2021年 7 月	看護師	使用後の縫合針を操作中
	2021年 8 月	医師	動脈血採血時
	2021年10月	看護師	リキャップされた針がキャップを貫通
	2021年10月	医師	リキャップ時
体液暴露	2021年 5 月	看護師	検体のエア抜き時に血液が眼球付近まで飛散



### 針刺し事故を防ぐために !!

- ・リキャップしない
- ・必ず針捨てボックスを持っていく
- ・8割以上つまった針捨てボックスは使用しない

当院では、職業関連感染対策として B 型肝炎ワクチンの接種を実施しています。2021 年度は血液体液暴露のリスクが高い医師、看護師、臨床工学技士、検査技師を対象に計 109 名の接種を行っています。

針を取り扱うときはマニュアルを遵守し、慎重に実施しましょう！

感染管理認定看護師 矢田 真理

## 病棟ごとの勉強会 依頼受付中！

認定看護師会では病棟ごとの勉強会、  
研修の依頼を受け付けています。  
既存のテーマでも、看護で困っていることなど  
なんでも結構です！  
リクエストお待ちしております！



## 各分野認定看護師

救急看護：村上  
慢性心不全看護：原谷  
感染管理：矢田  
皮膚排泄ケア：大西  
認知症看護：藤原  
嚥下・摂食障害：日向  
がん薬物療法：多賀





## 認定看護師の豆知識

### がん予防について

平成 29 年 10 月に策定した第 3 期がん対策推進基本計画に基づき「がん予防」「がん医療の充実」「がんとの共生」の 3 つの柱が掲げられています。その中の「がん予防」についてお話しします。

5 つの健康習慣「禁煙」「節酒」「食生活」「身体活動」「適正体重の維持」を実践しましょう。実際に「禁煙」「節酒」「食生活」「身体活動」「適正体重の維持」の 5 つの生活習慣に気をつけて生活している人とそうでない人では、この 5 つの健康習慣を実践する人は、0 または 1 つ実践していた人に比べ、男性では 43.0%、女性では 37.0% がんになるリスクが低かったという推計がしめされています。

今回は、5 つの健康習慣のひとつ「節酒」について紹介します。

飲む場合は、純エタノール量換算で 1 日あたり 23g 程度までとしましょう。

自宅飲みされる方が増えたと思いますが飲みすぎには注意しましょう。

がん薬物療法看護 認定看護師教育課程修了生 多賀 亜子

#### \*がんのリスクが高くなる 1 日当たりの飲酒量\*

日本酒：1 合、ビール大瓶（633ml）1 本

焼酎・泡盛：原液で 1 合の 2/3

ウイスキー・ブランデー：ダブル 1 杯

ワイン：ボトル 1/3 程度



## 理念と基本方針

### 理念

### 医療への貢献と奉仕

### 基本方針

- 地域における中核病院として、快適な療養環境と高度な医療を提供する。
- 患者さんの立場を尊重した合理的かつ安全な医療を行う。
- 病院は働き甲斐のある職場を整備し、職員は知識と技術の研鑽に励む。
- 強く、優しく、頼れる病院を目指す。

## 交通のご案内

### JRをご利用の場合

【電車】 JR 学研都市線長尾駅下車 徒歩 10 分

【バス】 長尾駅から京阪バス枚方市駅行【63】に乗車、枚方公済病院下車

【電車】 JR 学研都市線藤阪駅下車 徒歩 10 分

【バス】 藤阪駅から京阪バス長尾駅行【63】に乗車、枚方公済病院下車

### 京阪電車をご利用の場合

【電車】 京阪本線枚方市駅下車（京阪バス南口から長尾駅行）

【バス】 枚方市駅から京阪バス長尾駅行【63】に乗車、枚方公済病院下車

※長尾駅より無料直通シャトルバスを運行しております。

（詳細は当院ホームページをご参照ください）



国家公務員共済組合連合会  
**枚方公済病院**

地域医療支援病院  
日本医療機能評価機構認定病院



※病院ホームページ

〒573-0153 大阪府枚方市藤阪東町1丁目2番1号

TEL 072 (858) 8233 FAX 072 (859) 1093

<http://kkh-hirakoh.org/>